

「JR川部駅ヤード跡地開発に関するサウンディング型市場調査」  
結果概要について(公表)

令和2年7月14日から17日において、サウンディング型市場調査を実施したことから、結果を以下のとおり公表します。

本調査には4事業者の参加があり、事業に関する提案・意見等は以下のとおりです。

なお、参加された事業者の名称や企業独自のノウハウに係る内容については非公表としています。

① ヤード跡地開発事業の可能性について

- ・川部駅は奥羽本線、五能線の接続地点であり、通勤・通学において弘前市や青森市、五所川原市への移動の起点となる地域で非常に高いポテンシャルの地域。
- ・東口新設付近には新設道路予定もあり、事業用地としても非常に魅力的な地域。

② 開発事業内容（東口設置・駐車場、駅前広場、道路整備・宅地開発など）について

- ・分譲地と地域活性化住宅の開発案（土地・建物の賃貸借）
- ・分譲地のほか、高齢者向け住宅、アパート、施設、駐車場運営等
- ・駅東口開発及び分譲地区、線路側にロードボード（企業広告）等に設置
- ・年間を通してイベント行事など行える地区の確保
- ・分譲エリア、駅前エリアについて自然エネルギーを活用した地区の構築
- ・雪国ならではの、冬期間の雪に関する問題を解消できるような地区の開発

③ その他、事業実施にあたって村に期待する支援や配慮等について

- ・道路、上下水道等ライフラインについては村で補助金等を活用し開発をお願いしたい。
- ・道路、上下水道等ライフラインについては自社ですべて行うことも可能だが、開発許可等の各種認可等スムーズに行えるような配慮が欲しい。
- ・開発地の利便性向上のため、周辺の道路整備（接続道路場所等）の検討が必要ではないかとの意見。